

令和元年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

福岡県

行事名称	第66回文化財防火デー消防演習等
実施期間・日時	令和2年1月24日(金)9:30~11:30
実施場所	太宰府天満宮境内及び竈門神社
主催者	太宰府市教育委員会(文化財課)、筑紫野太宰府消防組合消防本部(予防課)

■実施内容

訓練の想定

太宰府天満宮回廊付近から出火し、回廊及び楼門が延焼中であるとの想定。

訓練の内容

天満宮職員が楼門から社務所へ駆け込み火災発生を伝達後、直ちに消防署に通報し参拝客を誘導。その後、自衛消防隊はバケツリレーで、巫女は消火器で初期消火を行う。(火は使わず発煙筒で代用)間もなく消防署及び消防団の消防車計8台が到着し、うち6台で、地上約8mの竹先に取り付けた火点(的)に向かって放水する。なお、市内の文化財施設では、毎年持ち回りで同様の訓練を実施している。(令和元年度は竈門神社)

参加者及び役割分担

- ・消防自衛隊→バケツリレーで消火活動
- ・消防署・消防団→消防車での消火活動
- ・天満宮→消防署への火災通報と消火器での消火活動
- ・市教委、消防本部、消防署→防火デーの準備全般

特に工夫した点

文化財防火週間に合わせて、市内各所に立て看板の設置、防火デーに合わせて太宰府天満宮幼稚園児による文化財愛護防火パレード(参道)などの啓発活動を実施している。

問題点・課題

特になし。

その他

特になし。

訓練風景

別紙

(別紙)



【天満宮】巫女らによる消火活動



【天満宮】消防署による消火活動



【天満宮】演習後の式典



【天満宮】園児による文化財愛護防火パレード



【竈門神社】消防団による消火活動



【竈門神社】演習後の式典